

条例第18条の2第2項に規定する自主規制団体からの聴き取り結果

(令和元年10月9日実施)

	図 書 名 等	聴 き 取 り 内 容
1	<p>ジュネットコミックス370 ピアスシリーズ562 いくいく！淫魔ちゃん</p> <p>令和元年9月5日発行</p>	<p>BLのアンソロジーコミックで画力もあり、ストーリーもしっかりしていて読みやすい。消し方、特に男性器の消し方は版元が意識しているのが理解できる。しかし、男性器の登場回数が多すぎる。熟考したが、ギリギリ青年レベルではないと考える。指定やむなし。</p> <p>消しはしっかりしているが、後半になると形がわかってくる。短編集ということで各話に性描写を入れ込むと多くならざるをえないが露出は少な目だと思う。局部のアップが多く、股間を強調する画角もある。高校生や未成熟な男子に見える人物を性的対象にしている表現は気になる。指定該当</p> <p>短編オムニバスで各話ごとに制作方針がだいぶ違う。1話目と5話目は性器の修整、体液描写への配慮もなされており、卑わいな印象は薄い。しかし、2話目では携帯電話を使用するの写真、動画撮影の応酬が、相手を性的に屈服させるツールとなっており、18歳未満が購買可とするには配慮が必要。また、体位の表現、体液描写も激しく感じる。短編集のため、性行為シーンが多い。指定やむなし。</p> <p>性器はほとんど描いていない印象だが、所々シルエットが分かる。体液はそれほどでもないが、擬音は字が小さいとはいえ徐々におびたしくなる。一部は18歳未満の登場人物と思える。短編集のためか、性行為におよぶストーリー性に欠ける印象。性器描写がかなり抑えられているため迷うが、肉体の描き方、性行為の構図など筆力がある分、リアルで卑わい感がある。指定やむなし。</p> <p>短編集であり、一話ごとに表現は分かれるが絵がやわらかく内容も明るく描かれているので卑わい感を感じられない。性交描写及び性器も消されている。一部で拘束、野外での性交、制服という言葉から高校生と思われる場面がある。強制的、人格否定は見受けられないが、性交描写が多すぎる。擬音も激しい。指定該当</p> <p>人間と異世界の出会いから始まりストーリー的に良く分からないものもあるが、基本的に単純なストーリーかと思う。性器は白く消されているが、だんだんそれなりに分かるようになる。性交表現は平均してあり、体液の表現もある。人格否定的な表現とまで言えるかという迷うが、指定該当</p> <p>暴力的、人格否定などの評価には、微妙な所もあるが、あたらないと考える。ストーリー性も、いわゆるBL物という見方をすれば大きな違和感はない。ただ性器の描き方は、全編通してというわけではないが、主要なところではカットも大きくかなりリアルに描いてあり、青少年が容易に手にとれるところで販売するには不向き。指定やむなし。</p> <p>七作品の短いストーリーで、読んでいておもしろいが、性行為の場面が多い。全裸での性行為はあまり無く、消しも白抜きで形はわかるものの、それほど卑わいではないが、子供に見せる物ではない。指定該当</p> <p>性器は白抜きで修整されており、配慮はされている。写真による脅迫、高校生の男性に女性の衣装を着せさせて外出させるなど、人格否定につながる印象もあるが、社会的に是認されているとまではいかない。性器を中心とした描写が多めだが、大部分とまでは届かない。絵柄のタッチもラフなため卑わい感もあまりない。総合的に判断して、保留</p> <p>画はきれいで体液描写も少なく卑わい感はない。ごく一部に暴力的性交の表現、低年齢者との性交表現はあるが、人格否定とは言えず、これをもって反社会的だとはいえない。むしろ表題作など格差社会の中を愛情を持って生き抜こうという姿も描かれ、現代批判の意義もある。性器の消しはいいねいで十分に配慮されている。指定非該当</p> <p>7作品の短編。1つ1つの作品においては性交や性器露出の割合が多いとは感じない。特に表題作はスムーズに読める。全体を通して前半部は性器の描写にボカシが施されており、結合部も配慮されている。後半に入ると形状が分かるものも出てきておりやや気になるが全編大部分とは言い難い。指定非該当</p> <p>コミカルな内容で、絵も上手く卑わいさをあまり感じない。性器の描き方も白抜きでボカシしており、性交シーンも多く描いているとは見えない。暴力的な要素もない。指定非該当</p> <p>性器の修整は確実に白抜きでボカされており、形状もはっきりとは分からないよう工夫されている。擬音、体液描写も若干見られるが、あまりリアリティーはない印象。2話目の画像を所持していることで、相手を支配する様な描き方が気に掛かるが、暴力的なシーンも特になく印象である。指定非該当</p> <p>全体を通して性器の修整はしっかりされている。各編ストーリーがあって、コミカルなタッチで卑わい感はない。ただ、子供っぽい登場人物がいるのは気になる。総合的に判断し、指定非該当</p> <p>全体的にストーリーに卑わい感を感じられない。全体的に修整はされていて許容範囲だと思う。人格否定もされていない。指定非該当</p>